

- ひびき ① 年頭所感 2016
- ② 年頭メッセージ
- 組合行事 ④ 第31回電気工事業全国大会（中国・山口大会）
- 情報 ⑤ 標準送電日の見直しについて
- ⑥ 電気料金等の見直しについて
- ⑦ 高圧工事のインターネット申込みについて
- ⑨ 契約主開閉器検査の取扱いについて
- ⑩ 感震ブレーカーのお知らせ
- ひろば ⑫ Over 40 奥穂高岳登山記



奈良県野迫川村

たてりこうじんしゃ  
**立里荒神社**

「立里の荒神さん」と呼ばれ、野迫川村荒神岳北峰（1242m）の頂山に鎮座する。

弘法大師が高野山を開山する際に勧請したと伝えられる古社で日本三大荒神のひとつに数えられる。

荒神社は火の神、かまどの神で家内安全を祈願する多くの人の信仰を集めパワースポットとしても注目されております。



- ひびき ① 年頭所感 2016
- ② 年頭メッセージ
- 組合行事 ④ 第31回電気工事業全国大会（中国・山口大会）
- 情報 ⑤ 標準送電日の見直しについて
- ⑥ 電気料金等の見直しについて
- ⑦ 高圧工事のインターネット申込みについて
- ⑨ 契約主開閉器検査の取扱いについて
- ⑩ 感震ブレーカーのお知らせ
- ひろば ⑫ Over 40 奥穂高岳登山記



## 年頭所感 2016



関西電気工事工業会会長  
兵庫県電気工事工業組合理事長  
向山 和義

新年明けましておめでとうございます。

本年が皆様にとってよい年であります事をご祈念申し上げます。

関西電気工事工業会の運営と事業が遅滞無く推移していますのも、関係各位様のご指導とご協力があつての事と改めて御礼を申し上げます。

さて、景気復調の兆しはあるものの長すぎた低迷期は、事業主の高齢化にも関わらず後継者不在を生み出し、事業継続の断念により組合員の減少となって表れています。

この結果、各工業組合の財政基盤が弱体化する大きな原因となっています。

こうした深刻な状況の下で数年前より関西電力(株)様から一般用電気工作物の調査業務を委託頂けたのは、大変有り難く各工業組合は感謝すると共に改めて御礼を申し上げます。

また、本年4月より電力システム改革の一環として電力小売の全面自由化が始まり、電力業界も新たな展開を迎える事と成る様ですが、私共も微力ではありますが必要な折にはご相談頂ければと思っています。

少子高齢の社会問題化に付いては、有効な策が講じられる事なく今日に至り、特に建設業界への若者

の就労が減る傾向にある様です。

若年層の就労は職場の活性化と共に健全な経営環境、円滑な世代交代の基だと思います。

電設業界を取り巻く環境は不安定な電力供給に寄与しようと、社会全体に節電意識が広まり製造者も省エネ、創エネ、蓄エネ等の製品やシステム開発により暮らしの合理化を提案されています。

LEDの急速な普及の様に電気設備の全てに変革期を迎えており、更に広範な知識と柔軟な対応が出来る技術者の育成が必要となっています。

安全で利便性の高い電気設備により快適で安心な生活環境が提供された時、ものづくりの楽しさが実感出来ると共にお客様の満足な笑顔に達成感を頂戴できる魅力的な職業だと思います。

優秀な技術者の養成の意味もあり、今年は第2回の関西地区技能競技大会が2月に兵庫県姫路市で開催される事になり、工業会並びに兵電工の担当委員が実施に向けて協議と調整を重ねています。

2府4県から選ばれた12名の選手が競技に参加し栄冠を目指して競い、上位入賞者は来る11月の全国大会へ関西代表選手として参加する事となります。

この大会に向けて派遣事業主様には寛大なお計らいを頂き、選手の皆様には多忙な中での研鑽を頂き、共に感謝し御礼を申し上げます。

電気は他に類を見ない素晴らしい熱源です。そしてお客様の身近な相談者が我々です。電気設備の進化と同調しこの繋がりが今後も変わらぬ事を確信し、結びになりますが関係皆様のご活躍とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。

## ●年頭メッセージ

### 年頭所感

中部近畿産業保安監督部  
近畿支部長

五十嵐 誠



平成28年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、産業保安行政の推進に対し御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。

当支部では、本年も「強い使命感」、「科学的・合理的な判断」、「業務執行の透明性」、「中立性・公平性」を行動規範として、「国民の安全の確保と環境の保全」の実現に向けて、それぞれの分野において関係機関と密接な連携を取りながら、産業保安関係法令の厳正で公正な執行、事故情報など安全に資する情報発信などを通じて、産業事故の防止対策に職員一丸となって取り組んでまいる所存です。

さて、昨年の電気事故の発生状況をみると10件数件の感電死傷事故が発生しています。これらの事故の多くは、電気工作物に技術基準違反等の不良があったこと、電気主任技術者や電気保安担当者による点検・作業方法が不適切であったことが直接原因ですが、作業手順の遵守が徹底できていないなど保安体制に問題があったことが背景にあります。

事故の防止には、法令遵守はもちろんですが、高経年化した電気設備の点検強化及び計画的な設備改修を行うことが必要です。また、作業にあたっては、安全を最優先した作業方法を立案し、電気主任技術者による監督のもと、作業前の検電を徹底するなど安全を十分に確認してから作業を行うことが重要と言えます。

また、昨年7月に当支部管外ではありますが、静岡県内において十分な安全対策が講じられていなかった電気さくにより7名が感電し、2名が死亡する事故が発生しました。電気さくを設置する際は、電気事業法に基づき感電防止のための十分な安全対策を行うなど、適切な利用をお願い致します。

なお、電力システム改革第2弾により、本年4月から電力小売全面自由化がなされ、一般家庭を含め、全ての需要家が電力会社等を選べるようになるとともに、電気事業類型が変わり、事業規制の見直しが行われるなど電気を取り巻く環境は大きく変わることになりますが、電気設備の信頼性の確保・安全性の確保の重要性は変わることはありません。

当支部としましては、本年もホームページやメールマガジンの配信、電気使用安全月間説明会などを通して、電気事故防止の啓発活動に努めてまいる所存ですが、関係の皆様におかれましても、引き続き、電気事故防止をはじめ、電気設備の信頼性、安全性の確保の向上に努めていただきますようお願いいたします。

本年は、東日本大震災の発生から5年となります。西日本では南海トラフ巨大地震の発生が懸念されているところであり、また近年、全国的に豪雨や突風による自然災害が多発しております。このような中、自然災害に対する被害をいかに軽減し、いかに迅速に復旧させるか、事前に備えておくことが重要な課題となっております。

近畿管内では、「原発ゼロ」の状況が続いているが、昨年の夏も厳しい電力需給が懸念されましたが、国民各層の節電への御協力のほか、電気事業者をはじめとする、電気保安関係者の皆様による事故・トラブル防止などの保安確保への多大なる御尽力により、無事に乗り切ることができました。この冬も、同様の御協力と御尽力をいただきており、ここに改めまして、御礼申し上げます。

私ども近畿支部は皆様とともに安心・安全を基盤とした地域全体の発展に貢献できるよう、職員一人一人が全力で取り組んで参りますので、引き続き産業保安行政に対する御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、平成28年が皆様にとりまして良い年であり、関西電気工事工業会がますますご発展されることと、会員の皆様のますますの御活躍、御健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も「御安全に！」

## 年頭所感

関西電力株式会社 電力流通事業本部  
ネットワーク技術部長

松浦 康雄



新年明けましておめでとうございます。謹んでお慶び申しあげます。

また、貴工業会の皆様には、平素より弊社事業運営に格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。

昨年10月の第三次安倍改造内閣発足以降、1億総活躍社会の実現に向けた議論が始まり、今後は少子高齢化の流れに歯止めをかけ、誰もが活躍できる社会の創造が期待されております。こうした社会を実現させるには、地域の活力を生かした、経済の安定的な成長が必要不可欠であります。

関西地域は、自然や文化、歴史豊かな都市の魅力などの観光資源や、製造業をはじめとする多種多様なものづくり・産業等の強みを有しております。増加する旅行者へのおもてなしや、物流ネットワーク構築のため、交通・通信等のインフラを初めとした、都市整備が進められているところです。本年は、活力溢れる経済活動により、関西地域の着実な成長を期待しております。

電気事業に目を移しますと、東日本大震災以降、電力システム改革が急ピッチで進められており、本年4月には電力の小売が低圧のお客さままで全面自由化されます。また、省エネの取り組みに加え、太陽光発電・風力発電などの再生可能エネルギーに対する社会のご期待や、エネルギーコスト低減のご要請など、社会の皆さまの電気に対するニーズも大きく変化しております。

このように、電気事業を取巻く環境が大きく変化する中ではありますが、将来にわたり、社会を支える基幹エネルギーが「電気」であることは、変わらないものと考えております。

貴工業会の皆様には、お客さま電気設備を工事・保安の両面から支えていただき、関西地域における電気工事の施工品質向上、電気設備の保安確保について、ご尽力いただいております。工事面におきましては、「施工証明制度」の活用により、お客さまに安心して電気をお使いいただいております。また、本年2月には関西地区電気工事技能コンクール大会を開催予定とのことで、施工品質向上への自主的な取り組みを大変頼もしく感じております。保安面におきましては、定期調査および竣工調査を定められた要件のもと実施いただくとともに、調査業務エリアの拡大にも積極的に取り組まれております。電気を使用される方々の安全を通じた、地域社会への多大なる貢献に、深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

今後とも、関西一円の自治体・企業・住民の皆さまのご期待に、長年培われた技術と知識でしっかりと応えていただき、地域社会の信頼を確固たるものにしていただきたいと思います。弊社も、最大の使命である電気の「安全・安定供給」に引き続き取り組んでまいります。

最後になりましたが、平成28年が貴工業会の皆様にとりまして充実した一年となり、益々のご発展と安全を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 第31回電気工事業全国大会（中国・山口大会）

平成27年11月12日（木）に山口県宇部市の渡辺翁記念会館をメイン会場として、第31回電気工事業全国大会（中国・山口大会）が開催され、全国各地から1500名を超える電気工事業の関係者が一堂に会し執りおこなわれました。関西地区からは、向山会長をはじめ107名（青年部：55名）の所属組合員の皆様が各種イベントに積極的に参加されました。

「山口燃ゆ!! 「輝く明日の電気工事業」」を大会メインテーマに始まった大会は、午前中、「意見交換会」と「記念講演会」の2つの分科会が行われ、当会の所属組合員の方々も各々に分かれ参加されました。

「意見交換会」では3つのテーマ「仕事づくり」「人づくり」「ふるさとづくり」をテーマに闊達な意見交換がなされました。

「記念講演会」では池谷裕二東大教授による「脳の使い方」について講演があり、脳の働きは「歳をとっても若者と比べ大きな差はなく、意識の持ち方が影響する」との内容を拝聴し、組合員の方々にとって「脳の活性化」につながる有意義な場となったのではないでしょうか。

午後からは、メイン会場において大会式典が行われ、前村会長代行の開会宣言に始まり、米沢会長からは、来年4月から実施される電力自由化についてはこれをビジネスチャンスと捉まえ、組合と組合員



米沢会長挨拶

が建設的な方向で向き合っていかなければならぬと挨拶されました。

当日は多くの来賓の方々の祝辞を頂きましたが、地元、久保田后子宇部市長からは、宇部市は「緑と花と彫刻の街」で野外彫刻発祥の地であり、その数、200点に及ぶ作品が街の至る所に飾られ、街中が美術館となっているとのこと。皆さんも宇部へ立寄られたら「彫刻めぐり」を楽しむことは如何でしょうか。

続いて役員功労者と優良事業工組の表彰、意見交換会の結果報告、大会決議と進み、最後に次回大会の開催地である沖縄県工組による紹介が行われ、沖縄での再会を誓い式典は閉会となりました。

式典後に行われた「交流会」では参加者が地酒を味わいながら懇親を深め、和やかな中、名残を惜しみながら交流会は盛会のうちに開きとなりました。

### ○第2回全日電工連優良事業工組表彰結果

賞	工組名	支部／青年部	事業区分	事業名
金賞	三重	青年部	組織活性化	工業高校生との意見交換会・次世代育成事業
銅賞	埼玉	青年部	地域貢献	環境保全のための森林ボランティア活動
銅賞	岩手	本部	組織活性化	実習用資材（銅電線及び配線器具等）寄贈支援事業

\*上記事例を含め20事例の応募がありました。また、今回、銀賞については、「該当なし」の結果でした。



## 標準送電日の見直しについて

## 重要なお知らせ

平素は、当社事業に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、低圧新增設申込みにおける外線工事不要分（計器工事および引込み工事のみ）の標準送電日について、従来、営業所によって取扱いが異なっておりましたが、下記のとおり見直しをいたします。

何とぞご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

## ◇標準送電日の見直し概要について

平成27年12月1日（火）の受付分より、低圧新增設申込みにおける外線工事不要分の標準送電日数を受付日から起算して7営業日目に統一いたします。

平成27年12月1日～



- ・標準送電日とは、当社の受付が完了した日から送電工事を行うまでの標準的な日数です。
- ・一部の地域や場所（山間部、鉄道線路付近、国道沿い等）、工事費等のお支払い状況および、工事状況や天候、年度末などの申込みの集中等により標準送電日数以上の日数が必要となる場合がございますので、あらかじめご了承のうえ、早期お申込みにご協力ください。

## Q &amp; A

Q 1

**申込みが完了している竣工届けは送電希望日の何日前に提出する必要がありますか。**

A

お申込み済（供給承諾が完了しているお申込み）で外線工事（変圧器吊り換え工事や建柱工事等）が不要の場合の竣工届けは、送電希望日の1週間前を目安にご提出ください。ただし、工事内容等により工期が異なるため、詳細は営業所までお問合せください。

Q 2

**外線工事が必要な場合の標準送電日数は何日ですか。**

A

外線工事（変圧器吊り換え工事や建柱工事等）が必要となる場合につきましては、工事費等のお支払状況および、工事内容により工期が異なるため、詳細は営業所までお問合せください。

電気料金等の見直しについて

## 重要なお知らせ

平素は、当社事業に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

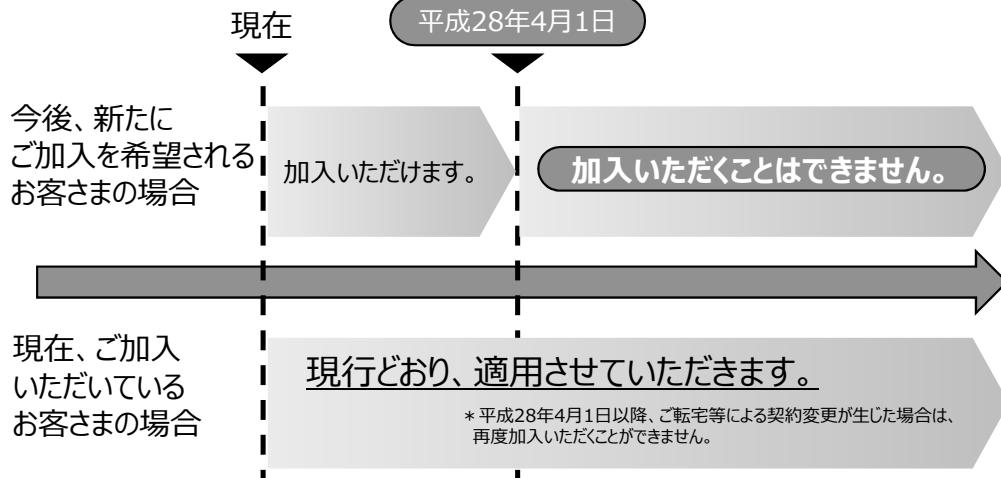
当社は、平成28年4月からの電力の小売全面自由化に向け、新たな電気料金メニューの検討を進めておりますが、この度、一部の電気料金メニュー（選択約款）等の新規加入を停止することといたしました。

なお、新たな電気料金メニューにつきましては、お客さまに電気をよりお得で上手にお使いいただけるよう準備を進めており、詳細が決まり次第、お知らせいたします。

何とぞご理解を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

### ◇新規加入を停止する電気料金メニュー等

- ・深夜電力、第2深夜電力、低圧蓄熱調整契約
- ・通電制御型蓄熱式機器割引（マイコン割引）、5時間通電機器割引



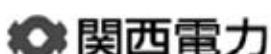
### Q & A

**Q 1 新築やリフォームで、平成28年3月31日以前に工事が完了している場合は、加入できますか。**

**A** 加入可否は、工事完了日に関わらず、当社との需給契約の成立日が4月1日以降か否かで判断いたします。具体的には、需給契約の成立日が3月31日以前の場合は加入いただけますが、4月1日以降の場合は加入いただくことはできません。  
(需給契約は、申込みを当社が承諾した時点で成立いたします。)

**Q 2 現在契約中ですが、どのような場合に適用（割引）されなくなってしまうのですか。**

**A** 平成28年4月1日以降に、ご転宅等により契約を廃止された場合や料金精算を伴う名義の変更をされた場合等は、再度加入いただくことができないため、適用（割引）が継続されません。また、今後、他の電気料金メニューへの契約変更をされた場合も、再度加入いただくことができません。



(平成27年10月)

## 高圧工事のインターネット申込みについて

電気工事会社のみなさまへ

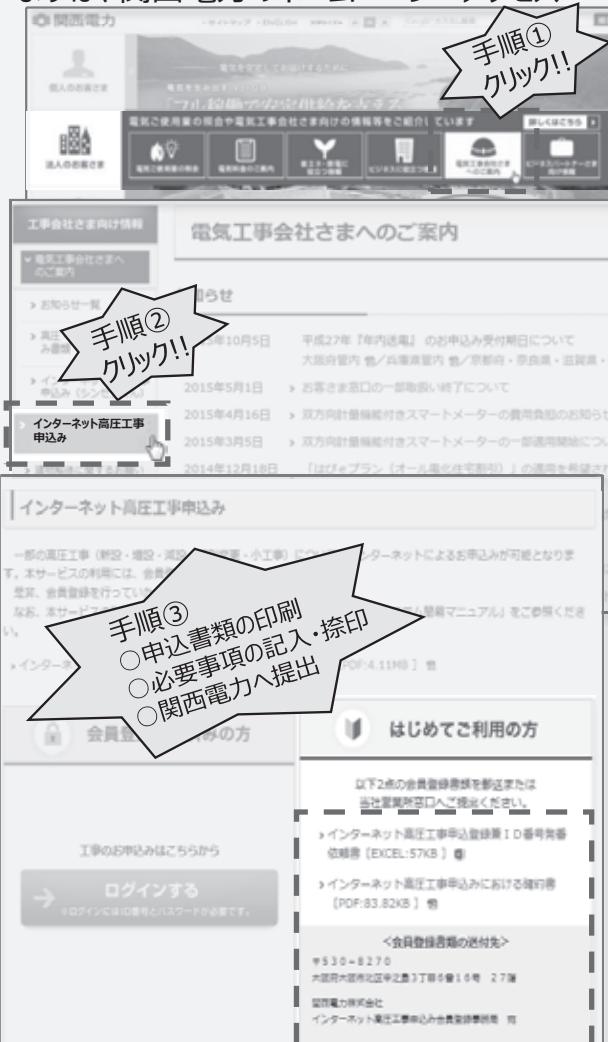
ご来店不要

24時間いつでも  
お申込み可能**高圧工事のインターネット申込みを開始します！**

平成27年12月1日から、関西電力のホームページにて高圧工事の申込みができるサービスを開始いたします。本サービスのご利用には、会員登録が必要です。是非、会員登録を行っていただき、ご利用をお願い致します。

**～以下の方法で会員登録をお願い致します～**

まずは、関西電力のホームページへアクセス



手順1 「電気工事会社さまへのご案内」をクリック!!

手順2 「インターネット高圧工事申込み」をクリック!!

手順3 「初めてご利用の方」欄から、申込書類を印刷し、必要事項をご記入・ご捺印のうえ、郵送またはお近くの関西電力へご提出ください。

関西電力にて、「ID番号」と「パスワード」を電気工事会社さまへお知らせいたします。  
(最短、即日発行)

**郵送**ID番号  
パスワード通知

関西電力から「ID番号」および「パスワード」が届き次第、すぐにご利用いただけます。  
※年末年始等は、ID番号のお知らせが遅れる場合がございます。

利用開始

**関西電力**

H27/12

高圧工事のインターネット申込みについて

## インターネット高圧工事申込みでよくある質問

Q インターネット高圧工事申込みの登録は、有料ですか。

A. ご利用に際して、新たにID番号・パスワードを取得※していただく必要がありますが、入会金・登録料・会費は全て無料です。  
※既にインターネット低圧工事申込み（シンセツくん）をご利用の方は、同じID番号・パスワードによる会員登録が可能ですので、申込書にご記載ください。

Q どのような高圧工事でも申込み可能ですか。

A. 一部の高圧工事申込み（新設・増設・減設・種別変更・小工事）が申込み可能です。詳細は、関西電力ホームページまたはインターネット高圧工事申込みシステム簡易マニュアルをご確認ください。

Q 申込みに際し、図面等の必要な書類の提出や技術協議は、どのように行うのですか。

A. 図面等の必要な書類の提出は、お申込みの際、電子ファイルを添付いただけます。（郵送またはFAXでも受付いたします。）  
提出書類の追加がある場合や技術協議に関して、別途、関西電力からご連絡差し上げます。

Q 高圧電気使用申込書の捺印は不要ですか。

A. インターネット高圧工事申込みでは、お客様の捺印された高圧電気使用申込書のご提出は不要です。

Q 窓口申込みと比べて、受付から工事までの所要期間は異なるのですか。

A. 受付から工事までの所要期間は大きな違いはありません。  
なお、お申込みは24時間いつでも可能です。

※システムメンテナンス等により、お申込みができない時間帯がございます。

その際は、「関西電力からのお知らせ」欄にて事前にお知らせいたします。

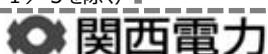
～操作に関するお問い合わせ～

インターネット高圧工事申込みサポートダイヤル  
 0120-123-009

※ダイヤル後ガイダンスに従い、「2」を押してください。  
営業時間／9：00～18：00（12／29～1／3を除く）

～窓口での高圧工事申込みについて～

高圧工事のお申込みにつきましては、引き続き窓口受付を行っております。お困りごとやご不明な点は、お気軽にご相談・お問い合わせください。



## 契約主開閉器検査の取扱いについて

平成27年10月  
関西電力株式会社

## 契約主開閉器検査の取扱いについて

平素は、弊社事業に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび弊社は、契約主開閉器による契約容量・契約電力の決定を希望される低圧電気工事のお申込みに係る契約主開閉器検査の取扱いを以下のとおり統一させていただきますので、お知らせいたします。

### 1. 契約主開閉器検査の手続きについて

契約主開閉器検査は、低圧電気工事のお申込みをいただいた後に受付けさせていただくよう統一いたします。

#### <理由>

契約主開閉器検査は、ご契約者さまから契約変更のお申込みを提出いただくことを前提に実施しているものです。

しかしながら、一部の事業者が、ご契約者さまからの契約変更のお申込みに先立って契約主開閉器検査を申し込み、弊社発行の「検査結果証明書」などをを利用して、弊社の推奨品として販売活動を行っている事例があります。

これに対してご契約者さまから真偽を問われるケースが、少なからず発生していることから、改めて正規の手続きを徹底することといたしました。

### 2. 留意事項

契約主開閉器検査のお申込みに際しては、ご使用場所に取り付けする契約主開閉器の提出とあわせて、ご契約名義、ご使用場所住所および低圧電気工事のお申込みに対して弊社が発番する受付番号をお申出いただきますようお願ひいたします。

#### <営業所における低圧電気工事のお申込み受付終了のお知らせ>

このたび弊社は、誠に勝手ながら、営業所における低圧電気工事のお申込みの受付を、平成27年11月30日をもちまして終了させていただきます。（奈良県内は平成27年6月30日に取扱いを終了いたしました。）※

平成27年12月1日以降の低圧電気工事のお申込みは、インターネット低圧工事申込みシステム「シンセツくん」によりお申込みいただきますようお願いいたします。（インターネットがご利用できない場合は、弊社社員へお申し付けください。）

※契約主開閉器検査の受付については、平成27年12月1日以降も営業所で実施させていただきます。

その他、詳細につきましては、担当営業所へお問い合わせください。

感震ブレーカーのお知らせ

## 経済産業省からの『地震による電気火災対策』に関するお知らせ

『地震による電気火災対策には、感震ブレーカーが効果的です。』

東日本大震災における本震による火災全111件のうち、原因が特定されたものが108件。そのうち過半数が電気関係の出火でした。



※日本火災学会誌「2011年東日本大震災 火災等調査報告書」より作成



地震が引き起こす電気火災とは？

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧した時に発生する火災のことです。

### ▲ 電気火災の事例(その1)

地震で本棚が倒れ、雑誌が電気ストーブ周辺に散乱。▶停電した状態から通電し、ストーブが動作。▶紙類に着火火災が発生。



### ▲ 電気火災の事例(その2)

家具が店頭し、「電気コード」が下敷きや引張で損傷。▶通電の瞬間、コードがショート。▶散乱した室内で、近くの燃えやすいものに着火。



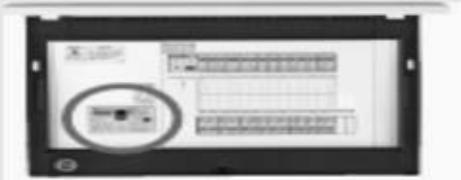
感震ブレーカーとは？

感震ブレーカーは、地震を感じると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。

\*\*\*\*\*

## 感震ブレーカーのお知らせ

## 感震ブレーカーの種類

分電盤タイプ(内蔵型)	分電盤タイプ(後付型)
	
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感じし、ブレーカーを落として電気を遮断。	分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが接地されている場合に接地可能。
電気工事が必要	電気工事が必要
コンセントタイプ	簡易タイプ
	
コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感じし、コンセントから電気を遮断	ばねの動作や錘の落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。
電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある。	電気工事が不要

## 感震ブレーカー等を設置するにあたっての留意点

- 感震ブレーカー等の設置状況によっては、各地の発表震度が設定作動震度より小さい場合でも作動したり、逆に大きい場合でも作動しなかったりする場合がありますので、感震ブレーカー等の設置の有無に関わらず、地震発生後に自宅から避難する際にはブレーカーを切るようしてください。
- 生命の維持に直結するような医療用機器を設置している場合、平時から停電に対処できるようバッテリー等を備えてください。  
(製品によっては、回線ごとの電力供給の遮断の有無を選択できる機能があるタイプもあります。)
- 夜間等に大規模な地震が発生し、感震ブレーカー等が作動した場合、避難時の照明が確保できない可能性がありますので、一般的な防災対策としても停電時に作動する足元灯や懐中電灯などの照明器具を常備してください。  
(製品によっては、回線ごとの電力供給の遮断の有無や遮断までの時間を選択できる機能があるタイプもあります。)
- 復電する場合には、事前にガス漏れ等がないことの確認や、電気製品の安全の確認を行ってください。

## 【問い合わせ先】

経済産業省 商務情報政策局 商務流通保安グループ 電力安全課

〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号

TEL 03-3501-1742 FAX 03-3580-8486

経済産業省ホームページ <http://www.meti.go.jp/>内閣府ホームページ <http://www.bousai.go.jp/jisin/denkikasaitaisaku/index.html>



# Over 40 奥穂高岳登山記

兵庫県電気工事工業組合 理事 岡田 亮一



ここ数年、年に一度のペースで仲間たちと登山を行っている。仲間というのは同業の電気工事に携わっている者たちである。

子供の頃から近所の山（山と呼べるようなものではないが）によく登ったり、父親に何度も姫路の雪彦や鳥取の大山に連れて行ってもらったりしたので登山に興味があったと思う。

学生の時には登山部に所属していたが、あまりに過酷な訓練に嫌気がさし1年で退部してしまった。

あれから20年、一度も登山には行っていなかった。機会がなかったのと仕事や育児などで登山に行きたい気にもならなかったからだ。

最近で一番印象に残っているのが、2012年7月に登った奥穂高岳である。夜行バスで大阪駅を出発し、上高地に朝5時に到着、準備を整え5時半頃から登

り始めた。奥穂高岳は、登山部だった学生の頃春合宿で来た山であり、懐かしい思い出とともに唐沢ヒュッテまではあまり苦労した記憶もなかったので、楽しく登れるだろうと高を括っていた。



横尾まで行ったところで思ったより距離があったなと感じたが、それからが大変だった。

登山道は急な登りへと変化し、木々に囲まれ景色も楽しめないようになり、メンバーの4名は各自で登って近くにはいなかったので余計に疲労感が出てきていた。

ようやく涸沢ヒュッテに着いたのは12時頃になっていたと思う。周りには残雪が広がり、さわやかな風が吹いて真夏の気配は微塵もなかった。メンバーの中で一番早い人と遅い人の間には1時間ほどの差があったと思うが、全員そろって昼食を取り、私は注文した生中を一気に飲み干してしまった。



13時半頃に頂上にある穂高岳山荘に向かい出発したが、はるか高く見える目標と先ほど飲んだビールのおかげで足は重く、「本当にあんな所まで行けるのか」と沈んだ気持ちで歩き続けた。途中からまたメンバーは各々のペースで登り、黙々と一人で登る時間が過ぎていった。周りが少し暗くなってきた18時過ぎによく穂高岳山荘に到着した。

学生で登った時は、5月のまだ雪が多い時期に涸沢ヒュッテから穂高岳山荘を超えて奥穂高岳山頂に行って涸沢ヒュッテに戻ってきたが、怖かった記憶はあるものの、そんなに疲れた覚えはなかったので体力の衰えに甚だ落ち込んだ。

穂高岳山荘にて思ったより豪勢な晩御飯を食べた後、すぐに眠りについてしまった。

次の朝、疲れが残った足で奥穂高岳を目指して登った時は、生憎の天候で

景色は望めなかったが、その後、吊尾根を通って紀美子平に出てそこからリュックをおいて前穂高岳山頂に登った頃には、天候も回復して壮大な自然の景色が堪能できた。



紀美子平に戻って簡単に昼食を取り、重太郎新道を通ってひたすら下りの登山道を降りて行った。登りは苦手だが下りは得意な私は、あとは下って行くだけだからと楽な気になり、軽快な足取りで14時頃に岳沢小屋までたどり着き休憩をとった。ここからは上高地が目視でき、後2時間ほどで宿に着くだろうと話をしていたが、足はかなり疲労していて、全員無事上高地の宿に着いたのは19時を過ぎていた。

日頃運動もしていない「40過ぎのおじさん」が登山をしたらこんなものなのだろうが、うんざりするほどの大変な体験はなかなか忘れないもので、良い思い出となつた。



## でんせつ

発行日／2016年1月 第180号

発行／関西電気工事工業会(2府4県)

大阪市北区本庄東2丁目3番38号

TEL 06(6371)5534・FAX 06(6371)2338

発行人／向山 和義 事務局 土田 忠正

でんせつ編集委員会

委員長 井上 宜清

委員(大阪) 小森 敏鑑

委員(京都) 森川 賢悟

委員(兵庫) 坂元 宣之

委員(奈良) 福本 幸一

委員(滋賀) 藤本 一矢

委員(和歌山) 吉川 幸夫

発行部数 7,500部 年4回(1・4・8・11月)発行

**2016**

**NO.1**

平成二十八年初春号（季刊発行）

発行所＝関西電気工事工業会